

中学校区におけるめざす子ども像 ◎自らを律し、自ら学び続ける子 ◎自ら課題を見出し、解決する子 ◎互いを思いやり、認め合う子 ◎規則正しい生活と運動で、健康的な生活をおくる子
--

令和7年度 重点目標 ①人権を尊重した心の教育の推進 ②個別最適な学びの充実 ③信頼される学校作りの推進

「確かな学び」の現状(令和6年度全国学力調査結果より) ・全国学調質問紙「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」「ICT機器を活用することについて、楽しみながら学習を進めることができる」の項目では肯定意見が平均を上回ったが、「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」「各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」の項目では10パーセント以上下回った。 ・全国学調質問紙「学校の授業時間以外に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか」の項目において30分未満や全くしないと回答した児童の割合が大きい。	「豊かな心・健やかな体」の現状(令和6年度全国学力調査・堺市学調より) ・全国学調質問紙「人が困っているときは、進んで助けていますか」の項目において90%以上の肯定意見があった。一方、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」「友達関係に満足していますか」の項目では府や全国平均を5%以上下回った。 ・堺市学調質問調査の「登校や授業開始の時刻を守ること」についての肯定的回答の割合は、他市町村と同程度であった。一方で、「ていねいでやさしい言葉遣い」については10%程度、下回っている。 ・昨年度の学校評価アンケートで「体を動かして運動するところが好きだ」と答えた児童の割合は85%であったが、地域のスポーツクラブへの所属の割合は市の平均を比べて低かった。
--	--

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (10月)		達成状況(年度末)			
									自己評価		学校関係者評価	
確かな学び	総合的な学力の育成	ICTを活用した授業改善を推進し、情報活用能力を育成する。	児童用タブレットPCを用いた効果的な指導方法を研修・実践し、個別最適な学びの充実を図る。	「タブレットPCを使って学習を進めることができる」 児童80%以上	校内アンケート	10月2月						
		主体的に学ぶ児童を育成する。	●探究的な学習(学びのコンパス)を通して、わかる喜び・学ぶ楽しさを実感することができる授業に取り組む。	「自ら進んで調べ、学習している」 児童80%以上	校内アンケート	10月2月						
	基礎基本の定着	読む・書く・計算するなど基礎的基本的な力を育成する。	●「すいすい計算デー」等の取組を通して、思考力と表現力を支える基礎学力となる「計算力」を伸ばす。	3～6年生の単元終了後の評価テスト「知識・技能」の平均点を80点以上	各単元終了後の評価テスト	各単元終了後						
			読書の回数・場面を増やし、新しい図書を充実させ、本を読む習慣を身につけさせる。	「本を読むことが好き」 児童70%以上	校内アンケート	10月2月						
			学年ごとに家庭学習の目標時間を決め、学習習慣を身につけさせる。	「宿題は家で忘れずにしている」 児童90%以上	校内アンケート	10月2月						
豊かな心・健やかな体	心の教育の充実	人権教育を基盤とした教育を充実させ、豊かな人間性を育成する。	●「いじめ防止の授業」や豊かな人権感覚を養うための「男女平等教育」に取り組むことで、安心・安全な集団づくりを推進する。	「思いやりの心をもつことを、教えてもらっている」 児童90%以上	校内アンケート	10月2月						
			「みんなで確認しよう」や「クラスチャレンジ」の取組を通して、学校生活のルールを適宜確認し、基本的な生活習慣を身につけさせる。	「学校のルールを守っている」 児童90%以上	校内アンケート	10月2月						
			●あいさつ運動を年5回実施し、自分からあいさつできる児童を育成する。	「先生や友だち、地域の方に自分からあいさつしている」 児童80%以上	校内アンケート	10月2月						
			異年齢集団による交流(たてわり活動)を推進する。	「仲よくすることができたと感じる」 児童80%以上	校内アンケート	10月2月						
	健やかな体づくり	基本的な生活習慣を身につけさせる。 運動に親しみ、体力を向上させ、体育の授業が好きな児童を増やす。	保健だよりや生活調べ週間等で早寝早起きの啓発を行い、基本的な生活習慣を整えるように取り組む。	3学期の生活調べで、児童の肯定的回答70%以上	校内アンケート	2月						
			●授業でのかけ足やなわとびタイム、堺チャレンジランキングへの参加等に取り組む、児童の体力を向上させる。	「体を動かして、運動することは楽しい」 児童80%以上	校内アンケート	10月2月						
地域協働	開かれた学校	「石津はひとつ」の合言葉のもと地域と連携し、地域とともに歩む学校づくりを進める。	★学校の花壇などの環境整備、委員会活動、生活科(町たんけん)など様々な場面で地域の方の力を活用したり、地域の行事に積極的に参加したりすることにより、地域とともに歩む学校づくりを進める。	地域の方からご意見をお聞きする	学校協議委員会	2月						

校長より(年度末)	学校関係者評価者から(年度末)
-----------	-----------------